

選手人口急増中！今、子どもたちに大人気！

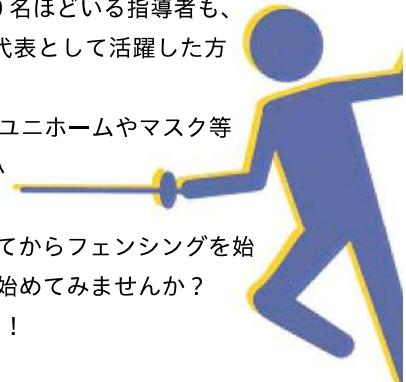


現 在、川俣町フェンシングスポーツ少年団は、川俣町だけでなく福島市から参加している団員もあり、合計 24 名で活動しています。また、川俣高校フェンシング部は 21 名で活動しています。

近 年まれにみる盛り上がりを見せている川俣町のフェンシングですが、小学生から高校生まで一貫して指導できる体制があるのが、川俣町のフェンシングの特徴であり、強味です。10名ほどいる指導者も、国体での優勝や入賞経験がある方、日本代表として活躍した方など経験豊富な方々が揃っています。

ス ポーツ少年団では、フェンシングのユニホームやマスク等の道具を全て貸し出しますので、小さい子でも気軽に始めることができます。

最近では子どもたちだけでなく、大人になってからフェンシングを始める方もいます。みなさんも、フェンシングを始めてみませんか？隠れた才能と努力次第では世界に手が届くかも…！ぜひ一度、みなさんも体験してみてください！



川俣町フェンシングスポーツ少年団 & 選手のみなさんに質問

めざせ 未来のオリンピアン

(① フェンシングを始めたきっかけ / ② これからの意気込みと夢)

Runa-Kanno.



菅野 瑞菜 (16歳)
川高フェンシング部

①体験して想像以上に楽しかったため。体力的にも精神的にも成長できるスポーツだった。
②フェンシングに打ち込むこの環境に感謝しながら、インターハイでの入賞を目指して練習に励む。今ある時間を大切に、人一倍努力して夢を叶えたい。

Kiryu-Miura.



斎藤 有里 (12歳)

川俣フェンシングスポーツ少

①小学校4年生の時にフェンシングのオリンピック選手に出会い、フェンシングを初体験。とても楽しく、続けたいと思った。
②もっと強くなって試合に勝つために一回一回の練習をしっかりやりたい。高校生になったら、インターハイで優勝したい。

Yuri-Saito.



佐藤 真春 (19歳)

川俣フェンシングスポーツ少

①中学校入学時、部活紹介で「道具貸し出し、お金がかからない」と聞いたのがきっかけで入部。
②社会人になってフェンシングができる時間が限られてきているが、川俣町の選手、指導者として少しでもフェンシングを盛り上げていきたい。

上遠野 あかり (7歳)

川俣フェンシングスポーツ少

①兄が中学校でフェンシング部に入部したことがきっかけとなり、今年から挑戦。構えや動作を覚え、最近は楽しさを感じている。
②これからも練習を積み重ねて、全国大会で優勝したい。そして、将来は、オリンピック選手になって有名になりたい。

Akari-Katono.



三浦 奎竜 (14歳)

川俣フェンシングスポーツ少

①中学校入学の際、フェンシング部の部活紹介がかっこよかったため。フェンシングは簡単そうに見えるが、剣さばきなども想像以上に難しく、とても面白い。
②来年の全国大会や東北大会で一回でも多く勝てるよう、日々の練習に本気で取り組んでいきたい。

Maharu-Sato.



佐藤 真春 (19歳)

川俣フェンシングスポーツ少

①中学校入学時、部活紹介で「道具貸し出し、お金がかからない」と聞いたのがきっかけで入部。
②社会人になってフェンシングができる時間が限られてきているが、川俣町の選手、指導者として少しでもフェンシングを盛り上げていきたい。

平山 裕汰選手にインタビュー（川俣中学校3年・日本フェンシング協会育成強化選手）

世界を体感して。

フェンシング始めたきっかけは？

初めての海外遠征の感想は？

将来の夢はありますか？

川俣中学校で、フェンシング部に入部したことがきっかけです。小学校5年生の時に剣道を始め、同じ剣を使うスポーツということで始めましたが、実際にやってみると全く違うスポーツでした。駆け引きの仕方や仕掛けの速さなど、フェンシングはいろんな意味で頭を使うスポーツのように感じます。

強化選手に選ばれた大きな理由は？

10月に同世代が集うヨーロッパ大会サーキット（イギリス）に日本代表として参加してきました。結果としては100名中70位でしたが、初めての海外遠征で、不安もある中、海外の環境を体感できたことが貴重な経験になりました。8時間程度の時差もあり、実際に練習中に眠くなることもあります。

また、海外選手と日本人選手との身体的な違いも実感しました。海外の選手は手足の長さを生かした攻撃を使掛けてくることが多いので、技術でいかに対抗していくかということがこれからのが課題です。

長期的な目標としては、フェンシングを続け、東京オリンピックのオリンピックにフェンシング日本代表として出場することです。

これからも、毎日の練習に精一杯取り組んでいきますので、ぜひ応援をよろしくお願いします。

中学校2年生の時、フェンシングの先輩から、試験を受けてみたらどうかと助言を受け、受験してみたところ強化選手に選ばれることができました。フェンシング歴は他の選手に比べるとまだ浅いので、技術的な部分は足りない点が多いと自覚していました。自信のある走力や瞬発力などの身体能力の部分で評価をいただけたのではないかと思っています。

現在は月1回程度、東京での合宿に参加させていただいています。



平山 裕汰さん
(飯坂・14歳)

川俣中学校入学を機にフェンシングを始める。高い身体能力が認められ、フェンシング歴2年で日本フェンシング協会育成強化選手（サーブル）に選ばれた若手の有望選手。駆け引きが得意で、冷静で攻撃的なプレースタイルが特徴。世界で活躍できる選手を目指して、日々まい進中。

元気なみんなを
体育館で待ってるよ！



川俣町フェンシングスポーツ
監督 今野 勝さん

【フェンシングスポーツ】練習日は、月曜日、木曜日、土曜日です！
興味を持ったらまずは体験してみよう！

最初は、みんな初心者です！お子さんのはじめてのスポーツにもおすすめです。小さいころから始めると、瞬発力や集中力がグンと上がります！普段は元気いっぱい遊び盛りな子どもたちも、剣を持つと真剣な表情で練習に取り組んでいます。最年少は5歳の男の子。みなさんもぜひ一度、体験にいらしてください。
◇練習：月曜・木曜 19時～20時30分／土曜 9時～12時（町体育館ほか）
【問い合わせ：まずは町体育館TEL 565-3931へ問い合わせください】

もっと楽しもう、フェンシングを。
m o t t o - f e n c i n g